

令和6年度 学校評価自己評価表〔中間〕

三次市立川西小学校

教育目標	塩町中学校区	『確かな学力を身に付け、他者との関わりを通して、自らを伸ばそうとする子供の育成』	ミッション	確かな学力を身に付け、ふるさと川西を愛し、地域創生に参画していく生きる力を備えた人づくりを行い、地域の活性化に貢献する学校をめざす。
	川西小学校	『自ら学び、友と関わり、未来を拓く』 ～ふるさと川西を愛し ともに きたえ みがき のびる～	めざす 子ども像	○ともにきたえ合う子 ○ともにみがき合う子 ○ともに伸び合う子

	中期経営目標	短期経営目標	具体的な取組み・方策	評価指標・目標値	担当	評価		目標達成状況	2学期への改善策
						中間	最終		
確かな学力の定着	■主体的・対話的で深い学びにより学力の向上を図る。	□基礎基本の定着	○「川西モデル」算数科授業の実践 ○漢字の読み・書きや計算等の定着に ICT 機器と帯タイムを活用	○市販テストの「漢字の読み・書き(学期末のまとめテストの知識・技能)や計算(学期末のまとめテストの知識・技能)」の正答率 80%以上の児童の割合 85%以上	教務部	4		○漢字の読み書きの達成者数 24 人 計算の達成者数 22 人 のべ合計 46 名の達成数。全 52 名 88.5%の達成。(達成度 104.1)	○漢字力や計算力の習得を一層図るために、漢字テストや計算テストを定期的に行い、その結果に応じて、短時間の補充学習や再テストを実施する。
		□自分で考え、友と関わり合いながら学力の向上	○「考え議論する」道徳科授業づくりの研究 ○川西学びの系統性を基にした「聞き方」「話し方」「話し合い方」の指導	○教師アンケート(4 段階評価)の「発問の絞り込み」「振り返りの場面設定」の項目の平均値 3.0 以上 ○教師アンケート(4 段階評価)の「聞く力」「話す力」「話し合う力」の項目の平均値 3.1 以上		3		①「発問の絞り込み」 2.75 ②「振り返りの場面設定」 2.75 ③「聞く力」の総数 10.9 「話す力」の総数 11.2 「話し合う力」の総数 10.2 合計数 32.3 平均 2.69 ①～③の3項目平均 2.73 (達成度 88.0)	○11月1日の道徳科公開授業研修に向けて、①と②について今後さらに研究を進めていく。 ○「川西小 算数科の授業スタイル」の更なる定着を図る。 ○「聞き方レベル表」と「話し方段階表」を児童に毎月指導する。これらを意識させ、日々授業を進めていく。
		□多様な表現形式を用い、自分の考えを表現する力の向上	○多様な作品コンクール等への応募	○習字、俳句、短歌、作文、写生画等の作品を積極的に応募(1人年7本以上)し、かつ、新聞掲載や表彰された児童の割合 84%以上 (中間は作品応募数のみで評価し、1 年生を除いて 1 人 3 本以上。)		4		○中間時において、3 本以上の応募総数は、1 年生を除いて 19 人分。95.0%の達成。 (達成度 113.0)	○年7本の応募に向けて、積極的に取り組みを進め、自己肯定感を高める。
豊かな心の育成	■他者に感謝し、思いやりの心をもって行動する力を育てる。	□相互に認め合える学校・学級づくり	○児童一人一人がお互いのよさを認め合える活動の推進 ・学級…友達の良い所を見つける活動 ・職員…出来たこと、がんばったことなどを褒め、認める。 できなかったことは励ます。	○自己肯定感に係る4項目の肯定的評価 85%以上(6月, 10 月, 2 月に調査) ・自分のよさの自覚 ・得意なことがある ・努力して嬉しい ・認められている	生活保健部	4		○「自分のよさの自覚」 88.5% 「得意なことがある」 92.3% 「努力して嬉しい」 88.5% 「認められている」 84.6% 平均 88.5% (達成度 104.1)	○児童会の「褒め合い活動」を2学期も実施する。 ○児童ががんばろうという気持ちを持てるよう、褒める、認める、励ます声掛けを継続していく。
		□相手や場に応じた挨拶や返事をする習慣の確立	○「レベル3」の挨拶と気持ちのよい返事の指導と肯定的評価の声かけ	○生活アンケートで「レベル3以上の気持ちのよい挨拶をしている」の肯定的評価 85%以上		2		○「レベル3以上」と評価した児童の割合 65.4% (達成度 76.9)	○児童会による定期的な「朝の挨拶運動」を継続して行う。
たくましい体の育成	■健康に関心をもち、元気でたくましい心と体を作り、体力の向上を図る。	□基本的生活習慣の確立	○日常的家庭との連携 ○設定した生活習慣確立週間の前後や機をとらえた学級指導、朝会での全校指導	○生活習慣アンケートで「翌日学校がある日の早寝」の達成率 80%以上	生活保健部	4		○「翌日学校がある日の早寝」 達成率 87.7% (達成度 109.6)	○睡眠について一斉指導や個別指導を行う。
		□体力・耐力の向上	○体育で取り組む。 ○朝の会で基礎体力運動の実施	○新体力テストの立ち幅跳びにおいて、全国平均を上回る児童 75%以上(昨年度 73.9%) (5 月, 9 月, 12 月に調査)		3		○「立ち幅跳び」において、全国平均を上回った児童 61.5% (達成度 82.0)	○体育の授業で取り組む。 ○朝の会で毎日、基礎体力運動を継続する。
信頼され、地域とともにある学校	■地域と学校の相互の連携と協働に努め、「信頼される学校」「地域とともにある学校」づくりを推進する。	□保護者満足度の高い学校づくり	○迅速で丁寧な組織対応 ○HP や学校だより等で積極的な情報発信	○保護者アンケート「情報発信」「家庭との連絡・連携」の項目の肯定的評価 85%以上	全職員	4		○保護者アンケート「情報発信」の評価 95%, 「家庭との連絡・連携」の評価 95% (達成度 111. 7)	○保護者は、情報発信、家庭との連絡・連携に満足していただいている。全保護者に満足して頂くよう迅速で丁寧な組織対応、積極的な情報発信を行っていく。
		□地域や保小中高と連携・協働した教育活動の推進	○中学校区内各校種との連携教育の推進 ○地域の「ひと・もの・こと」に学ぶ教育活動の実施 ○地域や小中連携によるコミュニティ・スクールの導入準備	○保小中高合同活動の実施(年3回以上) ○地域に学ぶ教育活動の実施(全学級) ○コミュニティ・スクール準備会を学区で設置し、導入に向けた組織的な協議を重ねる。(年3回以上)		3		○「合同運動会」(地域保小), 「プログラミング教室」(小高)(1回開催/2回予定) ○「防災宿泊体験活動」(高学年), 「水辺の教室」「アスパラガス学習」(中学年) ○コミュニティ・スクール準備会(2回開催/4回予定)	○第2回プログラミング教室を計画的に実施する。 ○低学年は生活科と関連付けて、地域探検(2 年)・保育所交流(1 年)を行う。 ○コミュニティ・スクール準備会を、今後 2 回計画的に行う。
【評価】		4 : 100 ≤ (目標達成)	3 : 80 ≤ (目標を概ね達成) < 100	2 : 60 ≤ (目標をやや下回る) < 80	1 : (目標を大幅に下回る) < 60	達成度 = 達成値 / 目標値 × 100			